

## 植物の名前に残る忘れられた言葉

楠瀬 雄三

「言葉は生き物」という表現があります。言葉が新しく生まれて成長し、死んでいく様を生き物に例えているのでしょう。最近では「バズる」なんて新しい言葉を耳にすることがある一方、「半ドン」や「花金」のようにひと昔前には頻繁に使われていたのに、いつの間にか使われなくなった言葉も多くあります。このような言葉のなかには植物の名前として残っているものもあります。それらをいくつか紹介します。

### ●カラムシ～茎の古名「から」



図 1. カラムシ

カラムシ（図 1）は、本州から四国、九州に分布する草本で、関西では山道の道端でよく見かけます。カラムシは漢字で「茎蒸」と書きますが、これはカラムシの茎を蒸して繊維をとったことに由来しています。つまり、かつて茎のことを「から」と呼んでいたのです。現代ではそう呼ぶことはほとんどないのですが、実は今でも東北ではそう呼ぶことがあるのです。それは「芋がら」のことで、芋はサトイモやハスイモを、「がら」は茎（葉柄）を指しています。「芋がら」は味噌汁の具などの食材に使われることが多く、西日本では「ずいき」と呼んでいます。

### ●オモト～「母」の古い呼び名「おも」



図 2. オモト

オモト（図 2）は、関東から沖縄にかけて分布するユリ科の植物で、漢字で「母人」と書きます。冬につける赤い実を、葉が包み込むように覆う姿から、赤子を優しく抱く母の腕に見立てたと言われています。ここで「母」を「おも」と読むわけですが、これは母親に対する古い呼び名と言われています。現代では母を「おも」と呼ぶ風習は消えてしまっているようです。ところで母親のことを朝鮮語（韓国語）では「オモニ」と呼びます。これらの言語と発音が似ていることは興味深いことだと思います。

### ●エビラシダ～武具の名前「えびら」



図 3. エビラシダ

エビラシダ（図 3）は関東から四国、九州に分布するシダ植物で、山奥の林の中に生えています。エビラシダの「エビラ」とは矢を入れる筒のことで、漢字で「箆」と書きます。箆は紐で肩や腰にかけて携帯する武具ですが、箆に対して紐が曲がってつく様がエビラシダの茎と葉に似ていることから、この名がついたと言われています。箆を現在、目にする機会は少ないのですが、時代劇の合戦シーンなどでは見ることができます。

### ●ムベ～「むべなるかな」の言葉から



図 4. ムベ

ムベ（図 4）は、関東から四国や九州に分布するつる植物です。アケビの仲間で、秋になるとアケビに似た実をつけます。

アケビと違うのは実が裂けないことですが、同じように食べられます。ムベの名前は次のような故事に由来しています。天智天皇が近江に出かけた際、高齢の老夫婦に会い、長生きの秘訣としてムベの実を献上されます。天智天皇はその実を食べて「むべなるかな」と言われたといひます。「むべなるかな」とは現代の言葉で表すと「もっともなことだ」とか「いかにもその通りだ」になります。つ

まり、天智天皇は、ムベの実が長生きの秘訣と知って「もっともなことだ」と納得されたわけです。きっとムベの実が甘くて美味しかったのでしょう。こんな美味しい物を食べているのなら長生きするだろうと感じ入ったのだと思います。

### ●クスドイゲ～ハリネズミの古名「クサフ」



図 5. クスドイゲ

クスドイゲ（図 5）は関西から沖縄にかけて分布する樹木で、海の近くの林でみかけます。幹や枝にトゲがたくさん生えており、この様をハリネズミに見立てたと言われています。クスドイゲとは「クサフ」の「イゲ」が転じた呼び名で、「クサフ」とはハリネズミの古い呼び名であり、「イゲ」はトゲのことですので、「クスドイゲ」とは「ハリネズミのトゲ」の意味になります。ハリネズミの仲間には中国から朝鮮半島に分布するアムールハリネズミがいますので、日本でも昔からその存在が知られていたのかもしれません。

### ●タチツボスミレ～庭＝坪

タチツボスミレ（図 6）は、全国でみかけることができる身近なスミレの仲間で、3月から5月にかけて薄紫





図6 タチツボスミレ

色の花を咲かせます。タチツボスミレの「ツボ」は「坪」と書き、庭を意味しています。特に建物や塀で囲まれた中庭のことを「坪」と呼んだようです。今でも建築業界では、小さな中庭のことを「坪庭」と呼ぶようです。タチツボスミレは「小さな庭に咲く、立ち上がった姿のスマイル」という意味になります。

植物の名前に残る忘れられた言葉はいかがでしたでしょうか。また機会があれば他にも紹介したいと思います。

(くすのせゆうぞう：自然資料館専門員)

## 岸和田は昔話の宝庫 (2). 葛城仙人

杉山 優子

私たちおじかくらぶは、岸和田市で活動する人形劇サークルです。岸和田の昔話のなかから毎年1つ題材を決めて採話、文献や歴史資料の調査を経て台本を作り、人形劇にして市内の小学校、幼稚園、公民館などで上演していますが、現在はすべての上演がストップ。1日も早くみなさんに劇を見てもらえる日が戻ってくることを願っています。今回は、大沢町に伝わる「葛城仙人」のお話をご紹介します。

### 葛城仙人を探して

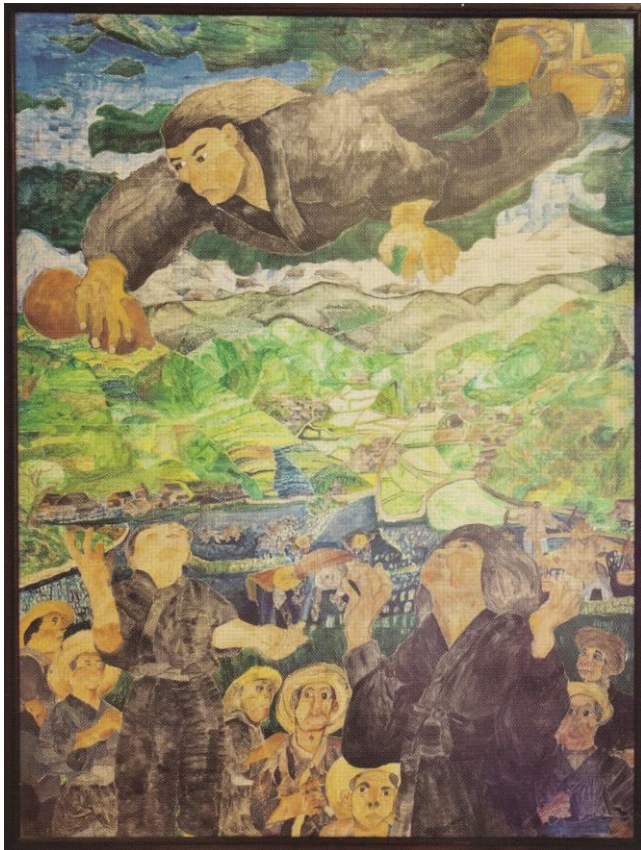


図1 「葛城仙人」

昭和40年度

山滝小学校大沢分校3年生共同作品

「葛城仙人」について調べると「江戸時代の終わり、貝塚の侍が仙人になろうと葛城の山で修行をし、瞬間移動したり、吉野の仙人と一緒に水を湧き出させた」（「伝説の和泉」昭和8年発行）という話が見つかります。これは私たちが演じた「和泉の里で育った若者が、水不足にあえぐ里人たちを救うため山にこもって修行をし、雨を降らす宝瓶を授かり村を救った」という話とはちょっと違います。この話は「岸和田のむかし話」（市制70周年記念）に掲載され、テレビでも放映されました。この話はどこで生まれたのか。私たちはこの話の舞台、牛滝山から大沢の村を歩いて「葛城仙人」を尋ねることから始めました。そして、このお話をお父さまから聞いたという故高見篤良先生に出会えたのです。

「和泉の里に育った若者が、雨が少なくて困っている人たちをなんとかして助けたいと山にこもって修行をした。満願の日、夢枕に葛城の八大竜王が現れ『この法瓶ひとしずくを持って村へ行き水を一滴ふたしずくずつ落としなさい。しかし二滴以上落としてはならぬぞ』と言った。夢から覚めた若者は、空を飛び村々を駆け巡り一滴ずつ水をまいた。すると見違えるように草木がよみがえり元気にな

っていった。若者はあちこち飛び回り、いよいよ自分の村に差しかった。あそこもここも田んぼがあかんようになってる、ああ、あの子が水を飲みたがってる……。そう思ったとき、思わず二滴落としてしまった。するとたちまち洪水になって村が流されてしまった。」

この話は、転法輪寺（大沢町）で育った男の子が幼い頃にお父さんから聞いた話でした。この男の子はのちに山滝小学校大沢分校(現在の大沢山荘にあった分校)の先生になり、昭和 40 年度に分校の子どもたちと一緒に「葛城仙人」を絵に描いたのです（図 1）。その先生が高見先生だったのです。とても迫力のあるすばらしい絵ですね。

## 葛城仙人を人形劇に



図 2. おじかくん

私たちはこの話を聞いて、お父さんから子どもに、先生から子どもたちに伝えられた、なんと貴重なお話だろうと思いました。そしてこの話に描かれる里人のあたたかさ、人々が支えあう強さを感じました。また一滴と言われたのに、自分の村を見たときに思わず落としてしまった二滴の水は何をあらわすのか。人の心の奥深さも感じながら演じることで、私たちの心にも何かが生まれてきて、胸がいっぱいになりながら演じていました。葛城仙人のお話が見せてくれた世界はまだまだ広がります。このお話は次回に続きます。

次回は「葛城仙人」の主人公「おじかくん」（図 2）も紹介します。

（すぎやまゆうこ：おじかくらぶ代表）

## Information

### ●自然資料館・岸和田城 臨時休館のお知らせ

緊急事態宣言にともない、きしわだ自然資料館、岸和田城は、6 月 20 日（日曜日）まで、臨時休館となります。6 月 21 日（月曜日）は、通常の休館日です。館は休館していますが、職員は出勤しています。ご質問や

問い合わせなどは、メールあるいは電話、FAX などでお受けしますので、いつも通りご連絡ください。

また、自然資料館では、今年度よりオンラインを活用した出前授業を実施しています。詳細は自然資料館ホームページをご確認ください。

【from M】では、みなさまからのご意見、ご感想、ご質問等をお待ちしています。博物館での学習、研究等に関する情報、地域の自然環境や歴史に関する面白いトピックスなどがありましたら、ぜひご投稿ください。お名前、連絡先、所属等をご記入の上、右記の宛先までお送りください。電子メールでも受け付けています。

#### 連絡・問い合わせ先

〒596-0072 岸和田市堺町 6-5  
きしわだ自然資料館  
TEL: (072) 423- 8100 FAX: (072) 423- 8101  
Email: [sizen@city.kishiwada.osaka.jp](mailto:sizen@city.kishiwada.osaka.jp)  
自然資料館ホームページ URL:  
<https://www.city.kishiwada.osaka.jp/site/shizenshi/>

※お願い [fromM] は、学校教職員に 1 部ずつお配りください。

担当の方はお忙しいところ申し訳ありませんが、よろしくお願い申し上げます。